



TITLE:

ELCAS 紹介

AUTHOR(S):

京都大学学際融合教育研究推進センター高大接続
科学教育ユニット

CITATION:

京都大学学際融合教育研究推進センター高大接続科学教育ユニット.
ELCAS 紹介. ELCAS Journal 2016, 1: 116-116

ISSUE DATE:

2016-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/216464>

RIGHT:

◆ 京都大学

科学体系と創造性がクロスする知的卓越人材育成プログラム (ELCAS)

<http://www.elcas.kyoto-u.ac.jp/>



1年目: 基盤コース (9月～翌年2月: 月2回)

<学理・学術体系への幅広い理解> 受講生: 約150名

【前期: サイエンスコースワーク】

・1日3コマの講義を受講(全3回: 数理、生物・生命、化学・物質、情報、環境)

【後期: 実験・実習】

・7～10人ずつのチームで研究室に分かれ実験・実習(全6～8回)

・平成27年度は全18分野開講

(数学、物理工学、コンピュータ科学、昆虫の生態と化学、地球環境学など)

【学外研修】 (3月下旬)

受講生: 約20名

・学外での実験・実習を行う

・平成27年度は屋久島実習

【国際クラス】 (8月中旬)

<国際性の付与> 受講生: 約10名

・海外の研究者、学生と一緒に調査・研究を行う(平成27年度はベトナム研修)

2年目: 専修コース (4月～8月)

<尖りある個の才能を伸ばす> 受講生: 約30名

【1対1対話型教育】

・本学の研究室で、自分の探求テーマに合う研究者から1対1で指導を受ける

・平成27年度は全19分野開講

(数学、薬学、サイバーセキュリティ、植物細胞機能学、地球環境学など)

- ・探究成果の発表
- ・学術雑誌・ELCAS Journalへの投稿、公表

京都大学 ELCAS

科学体系と創造性がクロスする
知的卓越人材育成プログラム

● 実施体制

